



JST RISTEX 問題解決型サービス科学研究開発プログラム
「未来を共創するサービス研究開発（仮）」の可能性調査（FS）の提案募集について

国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）社会技術研究開発センター（RISTEX）「問題解決型サービス科学研究開発プログラム」では、**平成 28 年度「未来を共創するサービス研究開発」の可能性調査（Feasibility Study, FS）**を実施いたします。

当プログラムは、2010 年の発足以来、サービス科学の研究開発基盤の構築、さまざまなサービスに関する問題解決の方法・技術の創出に取り組んでまいりました。今後は ICT の活用が飛躍的に進展し、新たな価値を提供するサービスの創出が加速される「**超スマート社会**」に至ると想定されます。JST RISTEX では、この**超スマート社会**の到来に向けて、さまざまな技術を開発、統合し、利用するだけでなく、多様なステークホルダーの関与のもと、新たな価値を提供する「**新サービスの創出**」と「**サービスデザインの方法論の確立**」を目指す、新たな研究開発プログラムを創設していきたいと考えております。

その方法論のキーワードが、「**未来共創型アプローチ**」です。それは、新たな知や社会の動向を起点に、なし得る進むべき社会像を描き出し、そこでのサービス像を原型として実社会における多様な関与者と協働しながら、その姿を体感できる新たなサービスの研究開発と実践とを漸次的に行っていくアプローチです。本アプローチについて詳しくお知りになりたい方は、下記プログラム web サイトから「**未来を共創するサービス学を目指して**」サービス学将来検討会**活動報告書**をダウンロードしていただき、当活動報告書 **第Ⅱ部**をご覧ください。

4 月下旬以降に応募に関する詳しい情報を告知するとともに、募集を開始する予定です。下記 web サイトをご確認いただければ幸いです。多くのおみなさまからのご提案を、心よりお待ちしております。

募集内容	「問題解決型サービス科学研究開発プログラム： 未来を共創するサービス研究開発（仮）の可能性調査」
調査実施 期間・規模	実施期間：最長 6 ヶ月／件（予定） 調査費：上限 3 百万円／件（直接経費：予定） 採択件数：7 ～ 8 件程度（予定）
選考プロセス	募集期間：平成 28 年 4 月下旬ごろ～7 月上旬（予定） 書類選考：平成 28 年 8 月中旬～9 月上旬（予定） 調査開始：平成 28 年 10 月 1 日以降（予定）
問い合わせ先	国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）社会技術研究開発センター（RISTEX） 問題解決型サービス科学研究開発プログラム募集担当 〒102-8666 東京都千代田区四番町 5-3 サイエンスプラザビル 4 階 E-mail：ss_jst_contact @ristex.jp 4 月以降、以下の web サイトにて募集情報をご確認ください。 RISTEX：http://www.ristex.jp/examin/proposal.html 活動報告書はこちら→ プログラム：http://www.ristex.jp/servicescience/

